



教育相談室だより

特別号② 令和2年4月 富士市立高校教育相談室



○みんな頑張ってるし、我慢してるなあ・・・



コロナウイルス感染の拡大がなかなか収まりませんね。市立高校も2月下旬に休校が始まり、登校日を2日はさんで、始業式・入学式でさあ再開、となったのに、再び突然の休校。そして今回、全国に緊急事態宣言が出され、さらに休校期間が延長となりました。休みが明けるところか、様子は厳しくなっているようにも感じ取れますね。

毎日、健康観察のアンケートをやらせてもらっています。アンケートの最後で、今の気持ちを伝えてもらっていますが、「宿題を計画的に進めています」、「リズムを崩さないように気を付けています」など、困難な

状況でも、頑張ってるなああって感心させられる生徒もいれば、「友達に会いたい」「外に出たい」「〇〇したい」、だけど「こんな時期だから、はやくできるようにしなければなあ」、と我慢して生活している生徒もたくさんいることなどがわかります。休校の長さが長くなればなるほど、ストレスもより溜まりますね。

○相談してくださいね。

前回「レジリエンス」の話をしました。またリラックス法の紹介をしました。そんな情報を活用して、落ち着いた生活を維持できるならば、ぜひ続けてもらいたいと思います。しかし、そんなにうまくいく人ばかりではありません。不安、不満、ストレスは人それぞれ違います。現在 classi でたくさんの生徒が今の様子を伝えてくれています。先生方はそれを見てほっとしている部分が多いです。会えない中でも、それなりに皆さんの様子がわかるからです。



もし、皆さんの中で、困っている、不安が大きいなどの人がいたら、その様子もぜひ書き込んでください。我々に困っていることを伝えてください。もちろん、保護者の方に相談することも大事な方法のひとつです。頑張っている様子がたくさん伝わってきて、それはそれで安心していますが、一方で、実は困っている生徒や悩んでいる生徒がいるのではないかと心配もしています。

○保護者の皆様、いろいろご協力ありがとうございます。

本来ならば昼間は学校に通い、授業を行い、部活動に励み、受験に備えるという生活を送るはずなのに、家庭で自粛の生活を送り、部活動もできず、進路に向けた活動もままならない、となぜ、どうしようということばかりになっています。保護者の方々のご協力あつての毎日になっています。本当にいろいろとありがとうございます。

生徒たちに対していろいろと伝えていますが、保護者の方々にとっても、ストレスの溜まる、不安な毎日になっているのではないのでしょうか。



保護者の方々でも、困り感を持たれている方が少なくないのではと思います。学校生活全般に関して、悩み事、不安なことなど相談したいことがありましたら、お子様のクラスの担任教諭に加え、本校の相談室も活用してください。本校の相談室担当もいますし、スクールカウンセラーによる相談もできるようになっています。必要でしたら、本校まで連絡いただければと思います。

富士市立高等学校 電話 0545-34-1024